

ペンギン案内所

「Withコロナ時代における未来アイデア」
提案資料

目次

- ・ 提案に当たっての現状・課題・背景 (3p~6p)
- ・ 提案を実施することによる効果、提案の実現可能性や実現に当たっての課題 (7p~8p)
- ・ 提案の詳細 (9p~17p)

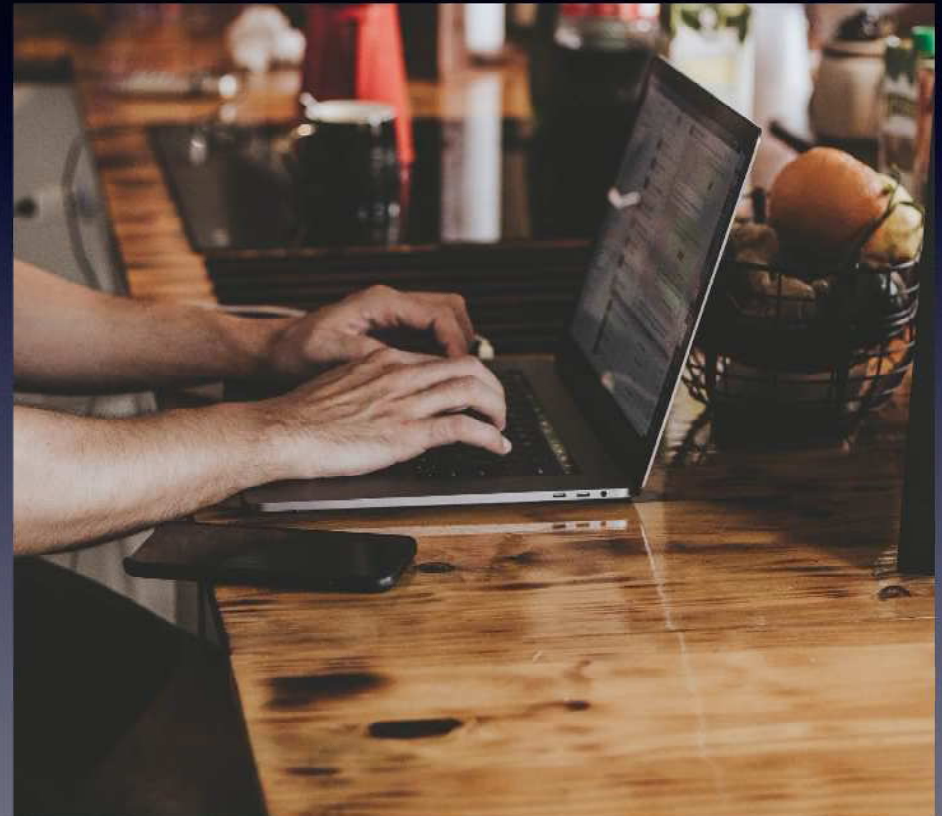
提案に当たっての現状・課
題・背景

提案に当たっての

現状

★システム

- ・ 開発スケジュール
2021年1月デモ版リリース
- ・ 開発対象
Webシステム：案内の作成管理システム
iPhone/Android：案内の参照アプリ
- ・ 販売先
未定



提案に当たっての

課題

1. 実証実験先が未定であること
本サービスの有効性を示す為には実績が伴う必要があると考えています。ですが、現時点で実証実験の受け入れ先の見通しは立っていません。
特に、地方自治体へ実証実験を依頼しても受け入れられる可能性がかなり低いというところが大きな課題と考えています。
2. 開発段階であるということ
提案後、すぐに実証実験等へ進める段階ではなくデモ版リリースを予定している2020年12月以降に実証実験へ進めたいと考えています。



提案に当たっての

背景

2年前、会社で育児休暇を半年ほど取得した際に地域の集まり「ひまわり会」に参加していたのですが、その集まりが解散してしまったことがきっかけです。もう少し今の時代に即した情報発信力があれば解散することはなかったのではないかと、他にも同じように情報発信力の足りないものがあるのではないかと思い、今回のサービスの開発に至ります。

「ひまわり会」とは

- ・ 集まりの概要
月曜日の午後1時から3時に公民館で、地域のお年寄りと保育園や幼稚園前の子供が集まって一緒に遊べる。地域のお年寄りやお母さん達のコミュニケーションの場として活用されていた。
- ・ 参加者
お年寄り：20名弱
親子：10組～20組
- ・ 参加のきっかけ
近所に住むおばあさんの誘い
- ・ 解散の理由
後継者不足（人伝に聞いた話です）



提案を実施することによる効果、提案
の実現可能性や実現にあたっての課題

適切な情報発信の場の提供

<課題>

IT化が進み情報発信は、非常に多様で容易になりました。しかしながら、小規模な店舗などにとって本当に届けたい人へ情報が届かない時代になっています。大手と同じようにSNSアカウントで情報発信してもお客様の元へ届けることは非常に難しいのが現状です。これは店舗に限った話ではなく、地方自治体のイベントなどにおいても同じ問題を抱えています。

コロナ禍においても様々な情報発信をタイムリーに行う必要がありました。店舗が営業しているのか、持ち帰りは可能なのか、コロナ対策をどうしているのか、店舗を訪れる際の注意点などはあるのか、など。こういった情報をすぐに発信でき、確実にユーザーの手元に届く環境が必要ではないでしょうか。

<原因>

SNSなどの情報発信は手っ取り早く簡単ですが世界へ向けての情報発信となっており、実際にはユーザーにフォローしてもらう必要があります。大手企業やインフルエンサーでもない限りフォローしてもらうのは難しいです。HPを開設しても同じ話で検索してもらわない限り意味はありません。

<解決>

本サービスを利用することで、地域に特化した情報発信の場ができます。これによって、店舗や自治体の声はよりユーザーへ届きやすくなり、消費やコミュニティの活性化が期待できます。

なぜならば、本サービスでは案内を受ける対象者や地域などをあらかじめ絞り込んだ「場」を作成し、その枠組みの中で店舗などが情報発信可能となっています。

店舗としては、SNS上で全世界へ情報発信するのではなく、特定の地域やお客様に対してのみに限定して情報発信を行えます。

ユーザーにとっては〇〇青果店単体としての情報ではなく、〇〇商店街や〇〇町といった単位で情報を受け取ることができます。これによって、アプリを開けば地域の情報が総合的に手に入り、ユーザーの興味を店舗単体で終わらせてしまうのではなく、地域全体に対してユーザーの興味を向けることができるようになります。



提案の詳細

ペンギン案内所とは何か？

案内を必要とする人の手元に、
すぐに届けることができる総合案内プラットフォーム

ペンギン案内所

- ・ サービス名
ペンギン案内所
- ・ サービス形態
iPhone/Androidアプリ（課金なし）
Webアプリ（課金あり）
- ・ リリース時期
デモ版リリース 2021年1月を予定
正式リリース 2021年4月を予定
- ・ サービスの概要
Webアプリでスマートフォンアプリ向けの案内を簡単に作成できる。作成した案内は、QRコード・GPS・タイトルなどで検索が可能。



アプリの利用方法

- ・アプリはユーザー登録を必要とせず、ダウンロードするだけで利用できます。



- ・ユーザーは、QRコード、アプリ内の検索、GPSによる近くの案内などさまざまな方法で案内を取得できます。



アプリの内容

Map

Contents

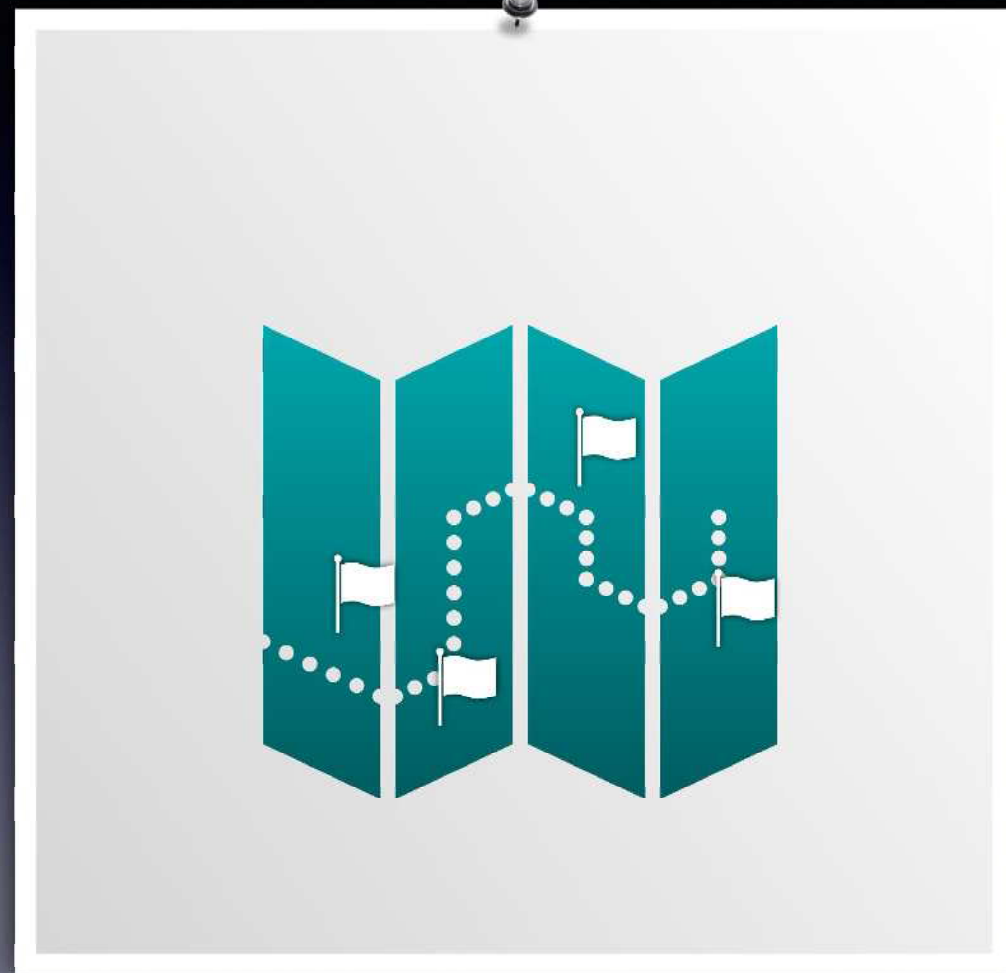
Event



※サービスやアプリについては現在開発中につき画面イメージ等はありません。

案内を作成するには

- ・案内を作成するにはユーザー登録を必要とします。
- ・Webページ上では簡単な操作で案内が作成できます。
- ・本サービスでは、まるでパンフレットを作るような感覚で、画像の上に紹介したい対象を配置することで案内を作成できます。



案内作成のステップ

Upload

Input

Release

① 案内画像をアップロード



② 情報をインプット



③ リリース



利用シーン

- ・ 地域の総合案内

地域の魅力や、生活に役立つ情報を伝えるためのパンフレットとして。また、店舗や自治体が情報発信できる一つの場として利用する。



- ・ イベントの案内として

地域の夏祭りや学校の文化祭、大型のフェス系イベントまで多くの利用者がある場合の案内として利用する。



案内のコンテンツ利用例

店舗情報やチラシの掲載



地域のイベント通知



観光案内



END